

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び  
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成  
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築  
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成  
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

1 実践テーマ	【 I III V 】
2 実施対象者	筑前町立夜須中学校 1, 2, 3年生 431名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育理論 (保健体育)) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピズムの理念に触れ親しむことで、豊かに生きる力の育成</li> <li>・オリンピックムーブメントの進展に貢献</li> <li>・オリンピック・パラリンピック事業を通じて、スポーツの楽しみ方の多様化に興味関心を持つことで、学習意欲の喚起</li> </ul>
5 取組内容	<p>体育理論では、スポーツの楽しみ方が多様化していることから、「する」「みる」「支える」に加えてインターネットの普及やグローバル化の進展によって「調べる」ことやニュースポーツ、eスポーツと言われる競技の出現などに触れ、今後70万時間とされている余暇時間をどう自らのライフスタイルに融合させていくかを学習した。</p> <p>この活動の延長線として、「東京五輪で私が注目する選手・競技」と題しA4、1枚でまとめたものを学校に掲示した。</p> <p>また、ドーピングの善悪については命の大切さや、南北問題、さらには学校における施設整備の違い等から、環境、技術、道具に目を向け話し合い活動の場を設定した。</p> <p>講演会ではアトランタパラリンピック金メダリストの柳川春巳先生をお招きし、講話を行っていただいた。「全盲と言うことが絶望ではなく、希望を持ってないことの方が絶望である。」という1学年などの福祉的行事との兼ね合いも図ることができ、パラリンピック選手の練習方法なども紹介していただいた。さらには、金メダルや聖火などにも生徒全員が触れる経験ができたことも、オリンピック・パラリンピックに興味関心を高めてくれた。</p>
6 主な成果	<p>スポーツの楽しみ方が多様化していることについては、ほぼ全員が柔軟な考えを持つことができたと考える。単に運動部活動や社会体育のメジャースポーツやオリンピック競技だけがスポーツではなく、遊びや娯楽、レジャー、ニュースポーツ、さらにはeスポーツ、ゴミ拾</p>

	<p>いまでもがスポーツとして扱われていることを理解し、今後の自らのスポーツとのかかわり方を考えることができたと考える。</p> <p>掲示物においては、自らが知らない競技や、選手、パラリンピックのことまで調べ、知る良い機会になった。体育の学習意欲も喚起できたと考える。</p> <p>ドーピングについては改めて「命の大切さ」に触れ、南北問題をはじめとする様々な絡み合い、さらには戦争によるオリンピック中止、放映権料やスポーツが秘める経済効果からルールや柔道着の色など、人間の都合でスポーツが様々なことに利用されていること知識として持ってくれたと感じる。</p> <p>柳川春己先生の講話では、不透明な社会を生き抜く力や勇気、目標に向かい努力することの大切さ、共生社会を目指すことの必要性など生徒が多面的、多角的に様々な事を考察する良い機会になったと考える。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>オリンピックの歴史やオリンピズムの概念といった知識を付けることを最初に行った。また、ここではオリンピックについて深く触れず調べ学習を通してオリンピックの知識を深め発信させた。柳川先生への依頼理由はスポーツを通して様々な事柄を多面的・多角的に考え探求する力を育成するとの考えの元であり、今後の学校生活全般で発揮できると考える。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>運動時間の二極化が懸念されているため、「運動嫌い」などを失くし、興味関心をこれ以上に持たせること。また、スポーツ本来の意味を理解し、自分らしい運動とのかかわりの中で、生涯にわたって運動に触れ親しむ態度や能力の育成が必要不可欠であると考え。</p> <p>オリンピック・パラリンピックの教育的効果は限りなく広く、未知数であるため、さらに研究修養を重ねていきたい。</p> <p>講師依頼については、講話はもちろんのこと、地域を巻き込んだ運動教室などを開くことで地域一体となって、オリンピックムーブメントの普及進展に関わっていくことができると考える。</p>
<p>9来年度以降 の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を巻き込んだ運動教室</li> <li>・オリンピック、パラリンピックの調べ学習（企業に注目して）</li> <li>・オリンピック、パラリンピックの調べ学習（データに注目して）</li> <li>・夜須中オリンピック（競技を絞り、発表会をクラスや学年を超えて対戦や発表を行う）</li> </ul>